

2015年8月7日

平成27年度 第1四半期業績のお知らせ

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上プライマリー生命保険株式会社（社長：北川鉄夫）の平成27年度第1四半期（平成27年4月1日～平成27年6月30日）決算についてお知らせします。

【収入保険料】

第1四半期の収入保険料は、過去最高となる2,726億円となりました。（グラフ1参照）

【契約および総資産の状況】

保有契約件数は前年度末比3.2%増の623千件、保有契約高は前年度末比2.3%増の4兆5,240億円と順調に増加しました。（グラフ2参照）

これに伴い、総資産は前年度末から1.3%増加し4兆7,230億円となりました。

【損益の状況】

好調な販売によって代理店手数料等が増加する中でも効率的な業務運営に努めたほか、主要通貨の金利上昇に伴う外貨建て定額終身保険の責任準備金積立負担の減少等により、四半期純利益（税引後）は256億円となりました。

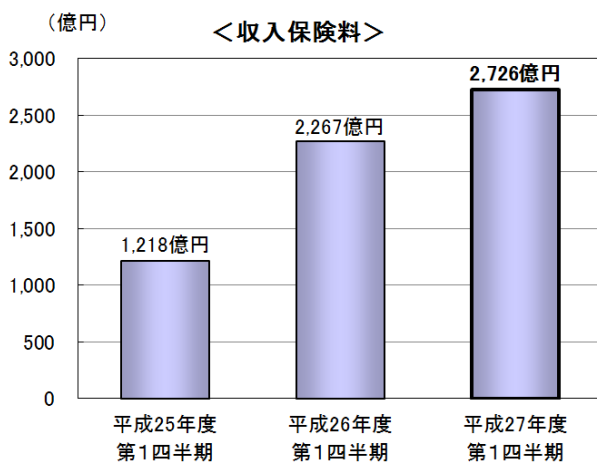
【健全性の状況】

ソルベンシー・マージン比率は1,013.9%となり、十分な支払余力を維持しています。また、実質純資産額は前年度末から1.4%増加し4,199億円となりました。

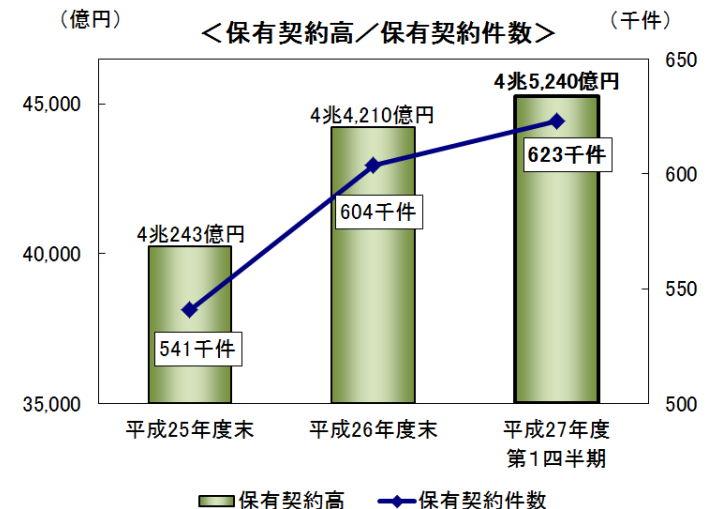
なお、格付会社からは引き続き高い格付けを取得しています。（平成27年8月7日現在）

スタンダード・アンド・プアーズ（S & P）	保険財務力格付け	A+
格付投資情報センター（R & I）	保険金支払能力格付け	AA-

（グラフ1）



（グラフ2）



以上

<本件に関するお問い合わせ先>

三井住友海上プライマリー生命保険株式会社

経営企画部 広報担当 電話 03-3279-9001

平成 27 年度第 1 四半期報告

三井住友海上プライマリー生命保険株式会社（社長 北川 鉄夫）の平成 27 年度第 1 四半期（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日）の業績は添付のとおりです。

<目次>

1. 主要業績	…… 1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	…… 2 頁
3. 四半期貸借対照表	…… 4 頁
4. 四半期損益計算書	…… 5 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	…… 7 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	…… 8 頁
7. 特別勘定の状況	…… 9 頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	…… 9 頁

以上

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	平成26年度末		平成27年度 第1四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数	金 額		前年度 末比
				前年度 末比	前年度 末比	
個 人 保 険	264	15,489	288	109.0	17,107	110.4
個 人 年 金 保 険	339	28,721	334	98.6	28,133	98.0
団 体 保 険	—	—	—	—	—	—
団 体 年 金 保 険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資（ただし、個人変額年金保険については保険料積立金）と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	平成26年度 第1四半期累計期間				平成27年度 第1四半期累計期間					
	件 数	金 額		転換による 純増加	件 数	金 額				
		新契約	転換による 純増加			前年 同期比	前年 同期比	新契約	転換による 純増加	
個 人 保 険	33	1,810	1,810	—	37	111.2	2,129	117.6	2,129	—
個 人 年 金 保 険	6	377	377	—	8	128.2	477	126.4	477	—
団 体 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団 体 年 金 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資（ただし、個人変額年金保険については契約時の保険料積立金）です。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成26年度末	平成27年度 第1四半期 会計期間末	
		前年度 末比	前年度 末比
個 人 保 険	101,442	109,887	108.3
個 人 年 金 保 険	350,071	345,620	98.7
合 計	451,514	455,508	100.9
うち医療保障・ 生前給付保障等	106	98	92.2

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成26年度 第1四半期累計期間	平成27年度 第1四半期累計期間	
		前年 同期比	前年 同期比
個 人 保 険	11,957	14,775	123.6
個 人 年 金 保 険	33,217	34,414	103.6
合 計	45,174	49,190	108.9
うち医療保障・ 生前給付保障等	—	—	—

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。

2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	平成26年度末		平成27年度 第1四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	149,859	7.3	109,703	5.1
買現先勘定	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	49,995	2.3
商品有価証券	-	-	-	-
金銭の信託	526,168	25.7	619,464	29.0
有価証券	1,236,650	60.4	1,248,426	58.5
公 社 債	109,544	5.3	114,990	5.4
株 式	-	-	-	-
外 国 証 券	1,127,103	55.0	1,133,433	53.1
公 社 債	1,127,103	55.0	1,133,433	53.1
株 式 等	-	-	-	-
その他の証券	2	0.0	2	0.0
貸付金	487	0.0	464	0.0
不動産	303	0.0	294	0.0
繰延税金資産	29,961	1.5	32,959	1.5
その他	105,419	5.1	72,032	3.4
貸倒引当金	-	-	-	-
合 計	2,048,850	100.0	2,133,340	100.0
うち外貨建資産	1,636,844	79.9	1,576,744	73.9

（注）不動産については有形固定資産のうち建物の金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位: 百万円)

区 分	平成26年度末					平成27年度 第1四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差損益		帳簿価額	時価	差損益			
			差益	差損			差益	差損		
満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
責任準備金対応債券	932,316	1,031,924	99,608	99,693	△ 84	942,271	989,059	46,788	49,380	△ 2,592
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の有価証券	322,454	337,855	15,401	15,431	△ 30	393,778	398,788	5,009	6,163	△ 1,153
公社債	107,979	109,544	1,564	1,590	△ 25	113,510	114,990	1,480	1,503	△ 22
株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外国証券	181,574	194,787	13,212	13,216	△ 4	188,503	191,161	2,658	3,789	△ 1,131
公社債	181,574	194,787	13,212	13,216	△ 4	188,503	191,161	2,658	3,789	△ 1,131
株式等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	1	2	1	1	-	1	2	1	1	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	49,995	49,995	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	32,899	33,521	622	622	-	41,768	42,638	869	869	-
合 計	1,254,770	1,369,780	115,009	115,124	△ 115	1,336,050	1,387,848	51,797	55,544	△ 3,746
公社債	107,979	109,544	1,564	1,590	△ 25	113,510	114,990	1,480	1,503	△ 22
株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外国証券	1,113,890	1,226,711	112,820	112,910	△ 89	1,130,775	1,180,221	49,446	53,169	△ 3,723
公社債	1,113,890	1,226,711	112,820	112,910	△ 89	1,130,775	1,180,221	49,446	53,169	△ 3,723
株式等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	1	2	1	1	-	1	2	1	1	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	49,995	49,995	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	32,899	33,521	622	622	-	41,768	42,638	869	869	-

(注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

2. 金銭の信託のうち売買目的有価証券以外のものを含み、その帳簿価額、差損益は、それぞれ、平成26年度末は32,899百万円、622百万円、平成27年度第1四半期会計期間末は41,768百万円、869百万円です。

なお、時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は保有しておりません。

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位: 百万円)

区 分	平成26年度末				平成27年度第1四半期会計期間末			
	貸借対照表 計上額	時 価	差損益		貸借対照表 計上額	時 価	差損益	
			差益	差損			差益	差損
金 銭 の 信 託	526,168	526,168	-	-	619,464	619,464	-	-

・運用目的の金銭の信託

(単位: 百万円)

区 分	平成26年度末		平成27年度第1四半期会計期間末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた 評 価 損 益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた 評 価 損 益
運 用 目 的 の 金 銭 の 信 託	492,646	24,926	576,826	△ 7,860

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

(単位: 百万円)

区 分	平成26年度末				平成27年度第1四半期会計期間末			
	帳簿価額	時 価	差損益		帳簿価額	時 価	差損益	
			差益	差損			差益	差損
満期保有目的の 金 銭 の 信 託	-	-	-	-	-	-	-	-
責任準備金対応の 金 銭 の 信 託	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の金銭の 信 託	32,899	33,521	622	622	41,768	42,638	869	869

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成26年度末 要約貸借対照表 (平成27年3月31日現在)	平成27年度 第1四半期会計期間末 (平成27年6月30日現在)
		金 額	金 額
(資 産 の 部)			
現 金 及 び 預 貯 金		23,623	34,479
一 般 金 庫 債 権		129,694	80,470
買 入 金 債 権		-	49,995
金 銭 の 信 託		526,168	619,464
有 価 証 券		3,852,767	3,838,513
(うち 国 債)	(59,500)	(63,132)
(うち 地 方 債)	(11,965)	(12,416)
(うち 社 債)	(38,078)	(39,441)
(うち 外 国 証 券)	(1,127,103)	(1,133,433)
貸 付 金		487	464
保 険 約 款 貸 付 金		487	464
有 形 固 定 資 産		839	790
無 形 固 定 資 産		4,558	4,720
再 保 險 貸 付 金		111	93
そ の 他 資 産		93,820	61,092
繰 延 税 金 資 産		29,961	32,959
資 産 の 部 合 計		4,662,032	4,723,043
(負 債 の 部)			
保 険 契 約 準 備 金		4,463,755	4,514,176
支 払 準 備 金		9,968	9,577
責 任 準 備 金		4,453,787	4,504,598
代 理 店 借 入 金		6,914	8,622
再 保 險 借 入 金		2,973	3,047
そ の 他 負 債		36,774	29,075
未 払 法 人 税 等		714	1,226
リ ー ス 債 務		540	495
資 産 除 去 債 務		127	128
そ の 他 の 負 債		35,391	27,225
価 格 変 動 準 備 金		41,766	42,171
負 債 の 部 合 計		4,552,185	4,597,092
(純 資 産 の 部)			
資 本 金		41,060	41,060
資 本 剰 余 金		24,735	24,735
資 本 準 備 金		24,735	24,735
利 益 剰 余 金		33,094	56,591
利 益 準 備 金		399	839
そ の 他 利 益 剰 余 金		32,694	55,751
繰 越 利 益 剰 余 金		32,694	55,751
株 主 資 本 合 計		98,889	122,386
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金		10,957	3,564
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		10,957	3,564
純 資 産 の 部 合 計		109,847	125,950
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計		4,662,032	4,723,043

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成26年度 第1四半期累計期間 平成26年4月1日から 平成26年6月30日まで	平成27年度 第1四半期累計期間 平成27年4月1日から 平成27年6月30日まで
		金 額	金 額
経常収益		310,190	342,358
保険料等収入		227,277	272,810
(うち保険料)	(226,773)	(272,638)
資産運用収益		80,854	68,402
(うち利息及び配当金等収入)	(8,482)	(12,061)
(うち金銭の信託運用益)	(14,771)	(-)
(うち有価証券売却益)	(0)	(4,788)
(うち特別勘定資産運用益)	(55,505)	(31,160)
その他経常収益		2,058	1,145
(うち支払備金戻入額)	(1,410)	(390)
経常費用		309,247	305,813
保険金等支払金		124,799	230,993
(うち保険金)	(13,328)	(13,560)
(うち年金)	(13,746)	(15,877)
(うち給付金)	(35,876)	(48,974)
(うち解約返戻金)	(53,275)	(142,905)
(うちその他返戻金)	(758)	(597)
責任準備金等繰入額		166,638	50,811
責任準備金繰入額		166,638	50,811
資産運用費用		175	3,075
(うち支払利息)	(0)	(0)
(うち金銭の信託運用損)	(-)	(3,040)
(うち有価証券売却損)	(-)	(0)
(うち金融派生商品費用)	(136)	(-)
事業		15,546	18,423
その他経常費用		2,086	2,509
経常利益		943	36,544
特別損失		380	405
固定資産等処分損		1	1
価格変動準備金繰入額		378	404
税引前四半期純利益		563	36,139
法人税等		△ 314	10,442
四半期純利益		877	25,696

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

平成27年度第1四半期会計期間末

1. 会計上の変更

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

当社が属するMS & ADインシュアランスグループで定めるグループ会計方針において有形固定資産の減価償却の方法が定額法に変更されたことに伴い、当第1四半期会計期間より、有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却の方法を定率法から定額法に変更しております。この変更により、当第1四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

2. 四半期特有の会計処理

税金費用の計算

税金費用については、主として、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない差異の金額が重要な場合にはその金額を加減した上で法定実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

3. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の貸借対照表価額は73,125百万円であります。

4. 配当金支払額

平成27年5月18日の取締役会において、以下のとおり決議しております。

配当金の総額	2,199百万円
1株当たり配当額	167,181円78銭
基準日	平成27年3月31日
効力発生日	平成27年5月26日

5. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

(四半期損益計算書関係)

平成27年度第1四半期累計期間

1. 1株当たりの四半期純利益は1,952,802円54銭であります。なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

2. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成26年度 第1四半期累計期間	平成27年度 第1四半期累計期間
基礎利益 A	△ 1,183	42,205
キャピタル収益	9,120	25,181
金銭の信託運用益	7,025	-
売買目的有価証券運用益	-	-
有価証券売却益	0	4,788
金融派生商品収益	-	-
為替差益	2,094	20,393
その他キャピタル収益	-	-
キャピタル費用	2,997	32,513
金銭の信託運用損	-	7,643
売買目的有価証券運用損	-	-
有価証券売却損	-	0
有価証券評価損	-	-
金融派生商品費用	136	-
為替差損	-	-
その他キャピタル費用	2,861	24,868
キャピタル損益 B	6,122	△ 7,331
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	4,939	34,873
臨時収益	-	1,671
再保険収入	-	-
危険準備金戻入額	-	1,671
個別貸倒引当金戻入額	-	-
その他臨時収益	-	-
臨時費用	3,995	-
再保険料	-	-
危険準備金繰入額	3,995	-
個別貸倒引当金繰入額	-	-
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-
貸付金償却	-	-
その他臨時費用	-	-
臨時損益 C	△ 3,995	1,671
経常利益 A+B+C	943	36,544

（注）1. 基礎利益には、次の金額が含まれております。

	平成26年度 第1四半期 累計期間	平成27年度 第1四半期 累計期間
金銭の信託運用益のうちインカムゲイン部分	7,746	4,603
定額商品の負債にかかる評価部分調整額	2,861	24,868

2. その他キャピタル費用には、次の金額が含まれております。

	平成26年度 第1四半期 累計期間	平成27年度 第1四半期 累計期間
定額商品の負債にかかる評価部分調整額	2,861	24,868

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	平成26年度末	平成27年度 第1四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	323,085	395,239
資本金等	96,689	122,386
価格変動準備金	41,766	42,171
危険準備金	71,170	69,499
一般貸倒引当金	-	-
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	13,861	4,508
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	87,411	134,067
負債性資本調達手段等	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、 マージンに算入されない額	-	-
持込資本金等	-	-
控除項目	-	-
その他	12,186	22,606
リスクの合計額		
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	73,451	77,963
保険リスク相当額 R1	36	52
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	10	9
予定利率リスク相当額 R2	31,165	30,772
最低保証リスク相当額 R7	6,259	5,647
資産運用リスク相当額 R3	34,585	40,014
経営管理リスク相当額 R4	1,441	1,529
ソルベンシー・マージン比率		
$\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	879.7%	1013.9%

- (注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。
2. 最低保証リスク相当額の算出に関しては、標準的方式を用いております。

<参考>実質資産負債差額

(単位：百万円)

項 目	平成26年度末	平成27年度 第1四半期 会計期間末
(1)資産の部に計上されるべき金額の合計額	4,761,640	4,769,831
(2)負債の部に計上されるべき金額の 合計額を基礎として計算した金額	4,347,393	4,349,908
実質資産負債差額 (1)-(2)	414,247	419,922

- (注) 上記は、保険業法第132条第2項に規定する区分等を定める命令及び平成11年金融監督庁・大蔵省告示第2号の規定に基づいて算出しております。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	平成26年度末		平成27年度 第1四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険		237,356		290,190
個人変額年金保険		2,382,993		2,308,375
団体年金保険		-		-
特別勘定計		2,620,349		2,598,565

(2) 保有契約高

・個人変額保険

(単位：千件、百万円)

区 分	平成26年度末		平成27年度 第1四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
変額保険（有期型）	-	-	-	-
変額保険（終身型）	34	252,309	44	310,089
合 計	34	252,309	44	310,089

・個人変額年金保険

(単位：千件、百万円)

区 分	平成26年度末		平成27年度 第1四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	263	2,369,719	258	2,312,849
合 計	263	2,369,719	258	2,312,849

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当ありません。

(添付)

2015年8月7日

三井住友海上プライマリー生命保険株式会社

証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況

平成27年6月末時点について、金融安定化フォーラム（FSF）の報告書に示された先進的開示例に基づき、証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況について開示いたします。

なお、以下に記載の実現損益は、平成27年4月～平成27年6月の損益です。

【投資状況】

1. 特別目的事業体（SPEs）一般

特別目的事業体（SPEs）への投資はありません。

2. 債務担保証券（CDO）一般

債務担保証券（CDO）への投資はありません。

3. その他のサブプライム・Alt-A エクスポージャー

サブプライム・Alt-A エクスポージャーを裏付資産とした証券化商品等への投資はありません。

4. 商業用不動産担保証券（CMBS）

(単位：億円)

	格付	時 価		含み損益	実現損益
			参考：平成27年3月末		
商業用不動産担保証券（CMBS）		36.0	37.3	—	0.2
日本		—	—	—	—
米国		36.0	37.3	—	0.2
AAA		36.0	37.3	—	0.2
AA		0.0	0.0	—	0.0
A		0.0	0.0	—	0.0
BBB以下		0.0	0.0	—	0.0
欧州		—	—	—	—
豪州		—	—	—	—
その他		—	—	—	—

- 裏付資産は米国の商業用不動産（オフィス、商業施設、倉庫、賃貸住宅、ホテル等）です。
- 上記は売買目的有価証券に区分しているため、評価損益はすべて実現損益に含まれますので、含み損益はありません。なお、上記の実現損益のうち、当年度の現地通貨ベースでの評価損益は△0.4億円、為替の変動に係る評価損益は0.7億円です。（当該資産は外貨建て定期年金保険に対応する運用資産の一部であり、ALM上、資産側と負債側の通貨をマッチングさせていることから為替に係る評価損益は相殺される構造となっており、当年度損益への大きな影響はありません。）

5. レバレッジド・ファイナンス

レバレッジド・ファイナンスへの投資はありません。

6. その他

(単位：億円)

	格 付	時 価		含み損益	実現損益
			参考：平成27年3月末		
その他		27.0	27.3	—	0.3
ABS (カードローン・自動車ローン担保等)		21.4	21.9	—	0.2
	AAA	21.4	21.9	—	0.2
	AA	—	—	—	—
	A	—	—	—	—
	BBB以下	—	—	—	—
MBS (住宅ローン担保等)		5.6	5.5	—	0.1
	AAA	5.6	5.5	—	0.1

- ・ サブプライムローン関連のエクスポージャーはありません。
- ・ 上記は売買目的有価証券に区分しているため、評価損益はすべて実現損益に含まれますので、含み損益はありません。なお、上記の実現損益のうち、当年度の現地通貨ベースでの評価損益は△0.2億円、為替の変動に係る評価損益は0.5億円です。(当該資産は外貨建て定額年金保険に対応する運用資産の一部であり、ALM上、資産側と負債側の通貨をマッチングさせていることから為替に係る評価損益は相殺される構造となっており、当年度損益への大きな影響はありません。)

※上記の時価の金額は、当社の貸借対照表上の「金銭の信託」に含まれている金額です。

※上記の実現損益の金額は、当社の損益計算書上の「金銭の信託運用益」に含まれている金額です。

※投資信託については開示対象から除いております。

以 上